

【教育目標】

【知】自ら学び、考え、進んで行動する人

【徳】互いを尊重し、協力する人

【体】心身ともにたくましく健康な人

杉並区立中瀬中学校

下井草4-3-29 TEL 3399-2196

人間の脳は失敗からしか学べない

校長 香西 雅斗

固く凍結していた地面もようやく溶け、重たい雪に埋もれていた科学と自然の散歩みちの低木も頭を上げました。新芽の膨らみを見るにつけ、命の力のたくましさを感じさせられます。

植物だけでなく、人間も厳しい環境や試練を経ることにより、自分の命の力を十全に発揮できるようになります。また、人間の学びのメカニズムについての、脳科学の最近の知見によれば「人間の脳は失敗からしか学べない」ことも分かってきました。でも、失敗することは怖いことであり、ダメな人間だと自分を責めたり、厳しい試練に気持ちがくじけてしまうことは、誰にでもあります。大切なのは「失敗を成功のもとに」「ピンチをチャンスに」するため、失敗やピンチから学び考え、新たな一步を踏み出していくことです。

そして『他人の失敗から学べ。全部を自分で体験できるほど長生きはできないのだから』という マーク・トゥエイン（「トム・ソーヤの冒険」の作者）の名言のように、自分の世界を広げていくことが鍵になります。その一つの方法が読書です。ここで、本校の図書館にある3冊の本を紹介させていただきます。

『ナゲキバト』ラリー バークダル作 (あすなる書房 2006年)

「交通事故で両親をなくしたハニバルは、温厚で話し上手な祖父と二人で暮らすことになった。

あるとき、猟銃を撃ってみたいハニバルは、祖父のポケットから弾を盗み、一羽のナゲキバトを撃ち殺してしまう。祖父は、巣に残された二羽のヒナのどちらかを選び、撃つように促した。残された父鳥だけでは二羽は育てられないからだ。」

うそをつくこと、生きものを殺すこと、好奇心から心を痛める事態を起こしてしまった経験、それに対して語りかけてくる祖父の言葉が、胸の奥に深くしみこんできます。

そうした行為の深い意味と、生きていく上で大切なことが伝わってくる、ラストパートが圧巻です。

『学校へ行けなかった私が 「あの花」「こさげ」を書くまで』

岡田麿里作（文芸春秋 2017年）

「大ヒットアニメの脚本家の自伝。

小学校の頃から周囲との不調和に直面し、自分のキャラ設定にあえぎ不登校になった作者が、ゲーム学校を経てシナリオライターになるまでの半生記。」

サクセスストーリーでは決してありません。生身の不器用な思いが、飾らずに書かれていて、重苦しいのについてページをめくってしまいます。

岡田さんは、高校で担任と読書感想文の文通が、道を切り拓ききっかけとなったと話しています。

自分の言葉を練り上げることが、自分の心を形づくり、自分の人生を歩んでいくことにつながる、それを実感できる一冊です。

『15歳、ぬげがら』栗沢まり作 (講談社 2017年)

「麻美は悩み多き女子中学生。まして食事は給食が頼り、ゴミだらけの住宅に住んでいる。母親を軽蔑し周囲と壁でも作らなければ辛すぎる。夜の仲間が、つぎつぎに非行に手を染めていくなか、学習支援塾に誘われ、少しずつ変わっていく。自分は何もせず待っていたことに気付いた彼女は、ありったけの勇気を振り絞って動き始める。」

遠い異国ではなく、昔でもない、今、身近に起こっている貧困が、生々しく迫ってきます。

そんな困難な中でも、人は自らの心の姿勢を選ぶことができる。人間として踏みとどまり、尊厳を守るかどうかを決めるのは自分だ、という強いメッセージが、全ての人に向けて、問いかけられています。

杉並区には全小中学校に学校司書が配置されており、中瀬中学校でも、ここ数年をかけて学校図書館を整備してきました。生徒たちが恵まれた環境を利用し、人生をたくましく生き抜く力を伸ばしていくことを願っています。

2年生冬季移動教室

1月28日(日)から31日(水)の3泊4日、菅平高原スキー場にて、第2学年の冬季移動教室を実施いたしました。大きなケガなどもなく、天候にも恵まれ、生徒達は仲間と寝食をともにし、多くの体験を経て、得ることが多くあったと思います。移動教室の目的を達成できた4日間でした。短い移動教室ですが、一回り大きく成長して家路につくことができました。この成長をぜひとも、今後の学校生活に活かすことを期待しています。



宿舎に到着



宿舎と開校式



宿舎と菅平ゲレンデ



スキー教室1



スキー教室2



スキー教室3



スキー教室4



スキー教室5



スキー講話



食事風景



1日目夕食



4日目朝食



雪川体験



かまくら作り1



かまくら作り2



班長・室長会



部屋で 1



部屋で 2



レク大会1



レク大会2

「大丈夫」
 スキー教室で一番聞いた言葉、言った言葉は何だろうか。「ありがとう」「ごめんね」等、たくさんの言葉の中で一番聞き、言ったのはきつと「大丈夫」だ。
 私のいる班は初心者班だった。だから転ぶ数も多かった。そこで、「大丈夫？」と聞く人、「大丈夫！」と答える人、色々な人がいた。その中でも、よく転ぶ人がいた。彼女が転ぶと、みんなが必ず「大丈夫？」と聞いて助けようとした。スキーの技術を学んでいる中で、いつの間にかみんなが周りを気遣っていた。そして彼女は時々「大丈夫じゃない」と答えた。確かに転んで立てなければ大丈夫じゃないだろう。その言葉は本心だろう。だとしたら、それも成長かもしれない。助けて欲しいという弱みを見せられたのだ。それほどの関係に、いつの間にかなっていたのだ。
 スキー教室で一番聞いた言葉、言った言葉「大丈夫」。その言葉の中に、スキーの技術を身につける以上のことがあったはずだ。自分のことだけでなく、周りの人にも気を配る。難しいこと、今までできなかったことに挑戦した私たちだからこそ学べたことなのだと思う。スキーの技術はその中の一つに過ぎない。それ以上のことを学び、成長した四日間だった。

地域とともに歩む中瀬中学校

中瀬中学校は、「結」が軸としてマネージメントを行い、地域のマンパワーを活用した学校教育を図り、教育の質を深めています。3学期も地域の力を活かした多くの授業が行われました。また、それと同時に生徒が地域の行事や取組にボランティアとして参加することも活発に行われています。以下に3学期に行われた取組を紹介いたします。

井草どんとやき

1月8日(月)・13日(土)
八成小学校・井草児童館・地域による委員会で運営し、正月飾りを集め、無病息災を祈っておたきあげをします。野球部を中心としたレスキュー隊がボランティアとして参加しています。



百人一首大会(1・2年生)

1月19日(金)
杉並区カルタ協会のご協力をいただき、国語の授業の一つとして、実施しています。講師の先生には百人一首の読み手のほかに、生徒との模範試合もお願いしています。



小中学生環境サミット発表会

1月20日(土)
単独での取組が多い中、八成小学校・桃井第五小学校と合同プロジェクトを組み、杉並版環境チェックシートをもとに環境保全の取り組みを行っています。



杉並区中学生レスキュー隊

1月20日(土)
区主催の防災学習・美化活動ツアーに、本校2名の中学生レスキュー隊が代表として参加し、防災施設の見学とお台場海浜公園の美化活動を行いました。



2年生 雪国の生活 講話

1月22日(月)
冬季移動教室の事前学習として学校支援本部「結」により、雪国の気候・暮らし・雪の利用・菅平について、毎年講話をいただいています。



1年生 図書館実習

1月29~30日
下井草図書館のご協力により、生徒が図書館に赴き、直接図書館職員より、図書館の利用の仕方や調べものをする方法を学びました。



下井草もちつき大会

2月4日(日)
下井草児童館・地域・下井草青少年委員会によるもちつき大会に、本校生徒とPTAがボランティアスタッフとして参加しています。



2年生 和楽器授業

2月15日(木)
音楽の授業において、三味線のお師匠様2名と助手2名の方をお招きし、一人一丁の三味線で、「さくら」の演奏を学習しました。



1年生 お仕事見本市

2月17日(土)の公開授業時に、1年生において「お仕事見本市」を実施しました。多様な職業の方々よりお話を伺うことで、「働くこと」の知識と理解を深めることを目的に行いました。「結」の皆様方の協力により、



建築家・システムコンサルティング・フローリスト・コンビニエンスストア店長・調理人・警察官・農業・看護師の8名の方を講師にお招きし、仕事内容の紹介ややりがいや苦労などの説明をいただきました。生徒は15名のグループを作り、8人の講師のブースを時間毎に各グループがまわり、講義を受けました。



中瀬中生の頑張り

書き初め展

3学期当初に行われた書き初め展で、以下の生徒の作品を選出し出品しました。



東京都美術展覧会出品

3年：塚田

杉並区書き初め展出品

1年：内田・木村

2年：佐々・田中

3年：大井・石山

中学生「東京駅伝」

2月4日(日)に第9回「東京駅伝」が味の素スタジアムで開催されました。「東京駅伝」は都の中学2年生が区市町村毎にチームを作り競い合う大会です。



中瀬中からは今年、4名の生徒が杉並区代表選手として参加しました。

男子選手：館岡・小椋・石丸

女子選手：菊地

3月の予定

⑤…スクールカウンセラー出勤日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				都立一次発表(3)	もちつき大会 避難訓練	
4	生徒朝礼 5	⑤ 6	7	8	9	10
	雅楽鑑賞⑤⑥ 理科出前授業	球技大会(3) 中瀬卒業を祝い会	保護者会 セーフティー教室	社会貢献活動(3) 先輩の話を聞く会	PTA総会 都立二次入試	学習作品展
11	全校朝礼 12	⑤ 13	14	15	16	17
	安全指導	校内美化(3)	卒業式予行 同窓会入会式	3年生を送る会 卒業式準備	卒業式	
18	19	20	21	22	23	24
	専門委員会		春分の日	全校美化	修了式	
25	26	27	28	29	30	31
	春季休業日(始)					

<4月の予定> 4/6(金)着任式・始業式、9(月)入会式、12(木)新入生歓迎会、13(金)身体計測
17(火)全国学力調査(火)、21(土)全校保護者会、24(月)2年内科検診、25(水)眼科検診
26(木)3年内科検診、27(金)離任式

中瀬中学校～学習作品展～

今年度も下記の通り、学習作品展を開催いたします。是非とも、日頃の教科学習の成果や学年行事の取組をご覧頂きたくご案内いたします。近くなりましたら改めてお知らせいたします。

日時 平成30年3月10日(土)

生徒見学時間 9:00～10:30

保護者見学時間 9:00～14:30

目的 (1)日頃の学習の成果を展示、見学することにより、自身をふり返るとともに、今後の目標をもたせる。

(2)保護者及び地域の方々に生徒の活動を御覧いただき、相互理解を深める。